

小諸市複合型中心拠点誘導施設の概要

施設設計コンセプト

施設全体レイアウト

外観デザイン

フロア別詳細

各施設の概要と運営方針 等



商業施設棟



公共施設棟

令和2年10月8日

はじめに

小諸市では、「多極ネットワーク型コンパクトシティ」により、利便性が高く、居心地のよい、開かれた都市づくりを進めています。

「多極ネットワーク型コンパクトシティ」の考え方では、医療・福祉施設、商業施設や住居等がまとまって立地するエリアを「中心拠点」として形成するとともに、周辺部の居住エリアである「生活拠点」との拠点間を結ぶ交通サービスの充実を図ります。このことにより、高齢者をはじめとする様々な住民に対して、自家用車に過度に頼ることなく、公共交通による医療・福祉施設や商業施設等へのアクセスを容易なものとし、日常生活に必要なサービスや行政サービスが住まいなどの身近に存在する都市を目指します。

当市は、これまで、いわゆる中心拠点エリア内の市庁舎敷地一帯に、市庁舎、図書館、市民交流センター、あいおい公園といった公共施設の整備に加え、総合病院（浅間南麓こもろ医療センター）の誘致・整備なども進めてきました。また、充実した公共交通ネットワークの構築に向け、デマンド型コミュニティバス事業（こもろ愛のりくん）にも取り組んでいます。

以上のような経過、状況等を踏まえ、本事業「複合型中心拠点誘導施設」では、さらなる利便性の高い拠点形成を目指し、中心拠点エリアへの将来にわたる商業施設の確保、必要な福祉施設や交流・交通機能の充実といった多角的な課題について効率的・効果的な対応を図るべく、土地の有効利用、利用者の利便性、施設間の相乗効果等に鑑み、都市機能を複合化した施設を整備するものです。

施設設計コンセプト

上記の事業趣旨に基づき、当施設は以下の3点を施設設計のコンセプトとします。

①公共交通をはじめとした様々な交通手段との連続性を意識し、施設内外のアクセス性向上により施設の利便性を高めます。

「愛のりくん」乗降者の高齢者福祉センターやスーパーマーケットへの移動といった施設内アクセスに加え、小諸駅や周辺施設との回遊性にも配慮し、一度の外出で様々な用事を済ませることができるといった施設の複合化、集約化によるメリットを強化します。これにより、特に福祉施設の利用者となる高齢者や子育て世代の外出機会の創出が期待されます。また、コールセンターの移転による利便性の向上を最大限に活かし、コミュニティバスの利用促進にもつなげます。

②複層的な交流の活性化により、賑わいを創出するとともに、市民活動やボランティアの活性化も促進します。

幅広い世代や、様々な職種の皆さんが、単に集うだけでなく、複層的な交流の活性化を意識した施設設計により、賑わいの創出を図ります。また、特に市民活動・ボランティアサポートセンターの活動と、他の施設利用者との接点・交流の創出に配慮することで、多様な市民活動やボランティアなどに対する理解の深まりへの寄与も目指します。

③施設の機能性及び快適性を多面的に高めることで集客力を向上させ、拠点施設として来訪者への情報発信の機能も強化します。

様々な用途の施設を複合化することを強みとして、適切かつ効率的な利用動線や施設構造などの機能性を確保するとともに、周囲に調和した外観や利用者に配慮した内装・設備などにより快適性を高め、集客力の強化につなげます。また、拠点施設として、増加した来訪者に対する情報発信の機能も重視し、情報ステーション的な機能や設備等の充実を図ります。



施設概要

名称 小諸市複合型中心拠点誘導施設

敷地面積 約5,200㎡

規模 地上3階建

構造 鉄骨造

建築面積 4,391.76㎡

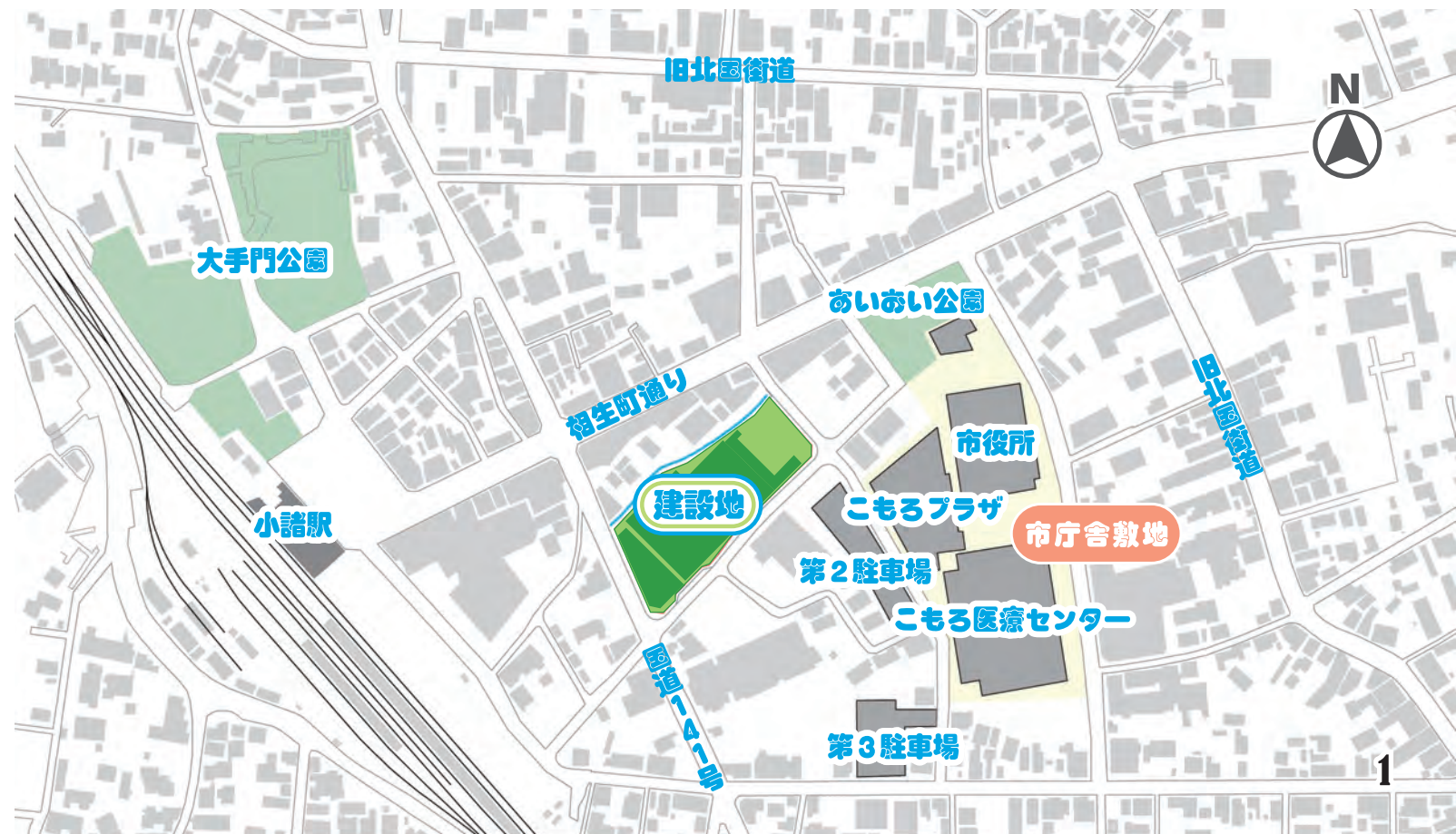
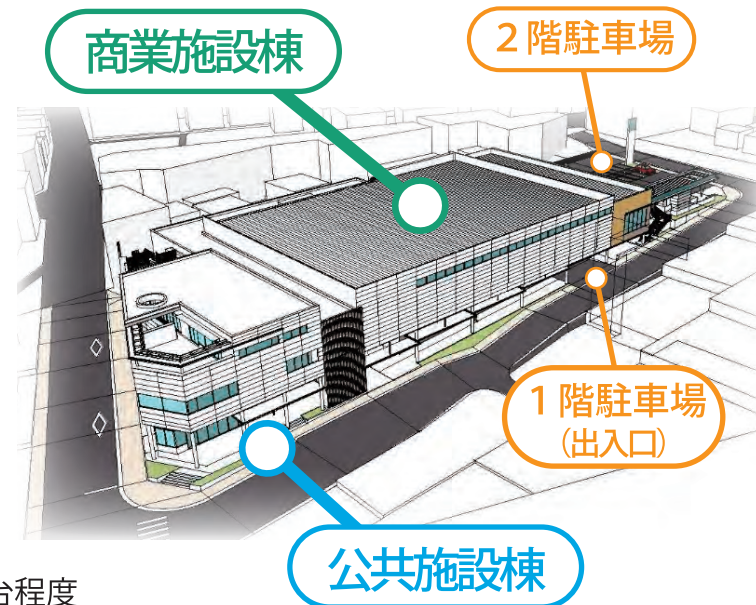
延床面積 7,796.55㎡

駐車場 1階及び2階 収容台数110台程度

敷地状況 (周囲) 三方を道路に囲まれ、一方は河川（都市下水路）に隣接
北東：市道1001号線（幅員8.0m） 南東：市道1013号線（幅員8.0m）
南西：国道141号（幅員10.0m） 北西：松井川（都市下水路）
(勾配) 敷地南西交差点より市道1013号線の北東側で＋約7m

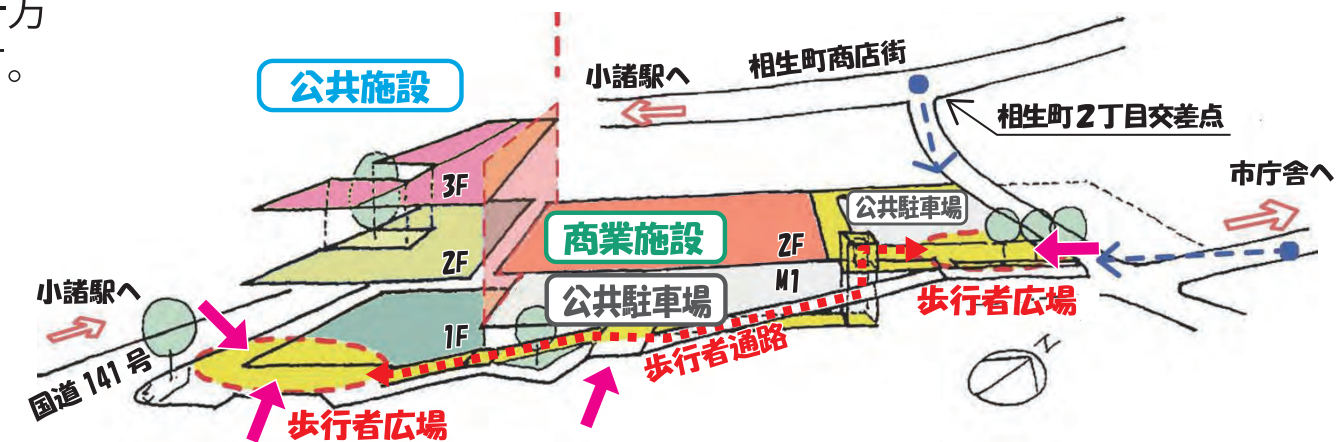
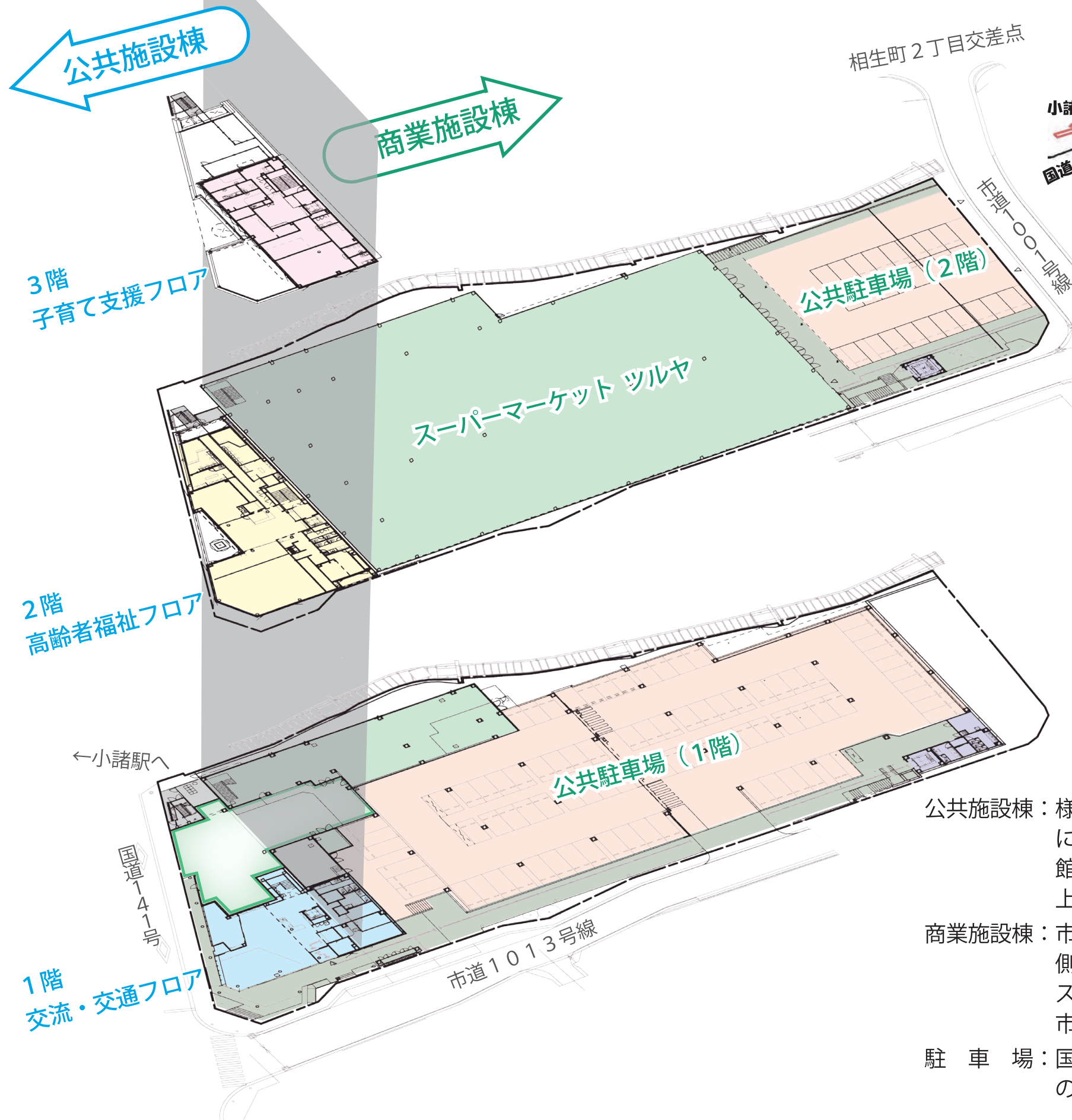
館内施設 公共施設棟：交流スペース／市民活動・ボランティアサポートセンター／ファミリーサポートセンター／愛のりくんコールセンター／高齢者福祉センター／病児・病後児保育施設／院内保育所（テナント）
商業施設棟：スーパーマーケット ツルヤ（テナント）

オープン日 公共施設棟・1階駐車場：令和3年8月（予定）
スーパーマーケットツルヤ：令和3年10月（予定）



施設全体レイアウト

市庁舎一帯及び小諸駅、周辺の商店街との歩行者の回遊性に配慮するとともに、国道141号や相生町通りからの自動車アクセスにも配慮したレイアウトとします。なお、現在一方通行中の相生町2丁目交差点は、交互通行に整備されます。



国道と市庁舎をつなぐ坂道は、バリアフリーに対応した半屋外空間とします。歩行者通路として、頭上に庇（ひさし）を付け、歩行者広場や沿線には植栽を配置した、「小径」を整備します。

公共施設棟：様々な利用形態が想定されることから、小諸駅方面となる幹線・国道141号に面して配置し、歩車いずれでも円滑なアクセスを可能とします。館内は、利用頻度が高い施設を1階に配置することで利便性を高め、階層が上がるにつれて利用者の滞在時間が長くなる施設構成としています。

商業施設棟：市庁舎一帯や相生町商店街と回遊しながらの利用者導線を意識して、市庁舎側へ配置し、大勢の皆さんにとって「利便性の高いまちづくり」に寄与します。スーパーマーケットの売り場は2階に配置しつつ、敷地の高低差を活かして、市道1001号線からのフラットなアクセスを可能としています。

駐車場：国道141号と相生町通りの主に2方向からの車両導線に配慮し、1階と2階の2箇所に整備します。



■「施設の顔」となる国道側は1階交流スペースをガラス張りで高天井の明るく開放的な空間とし、天井や屋上のひさしに木材を使い、テラスを立体的に配置することで、軽快ながら印象的なデザインとしました。



■市庁舎方面はスーパーマーケット「ツルヤ」です。店舗前にも駐車場を整備するとともに、歩行者用の通路にも工夫を凝らし、様々なアクセスに対応します。また、「歩行者ひろば」にはベンチや植栽を配置します。



■国道側には歩行者広場と交流スペースを一体化して使うことができるイベントスペースを設けており、キッチンカーも乗り入れることができます。また、歩道との段差にはスロープを付け、ご高齢の方も安全に通行できます。



■国道と市庁舎側の間をつなぐ坂道に整備する「小径」は、植栽やフットライト等の視覚的演出を施し、歩いて楽しい空間をつくります。また、南北に長い建物のため、外壁に木製のルーバーを設置し、デザインのアクセントとしています。

フロア別詳細 公共施設棟(1階) 交流・交通フロア

- ・交流スペース
- ・市民活動・ボランティアサポートセンター
- ・ファミリーサポートセンター
- ・愛のりくんコールセンター

スーパーマーケット 搬入ヤード

市民活動・ボランティアサポートセンター
ファミリーサポートセンター
36.5 m²

出入口2

交流スペース
196.2 m²

出入口1

愛のりくんコールセンター
57.4 m²

WC
44 m²

階段

EV

14.4m

25.8m



■交流スペース、市民活動・ボランティアサポートセンター、ファミリーサポートセンター、愛のりくんコールセンターという多くの施設で構成される1階は、大勢の人々が交流する場であることから、天井高と開口部を大きくとって、明るく伸びやかで開放的なスペースとします。

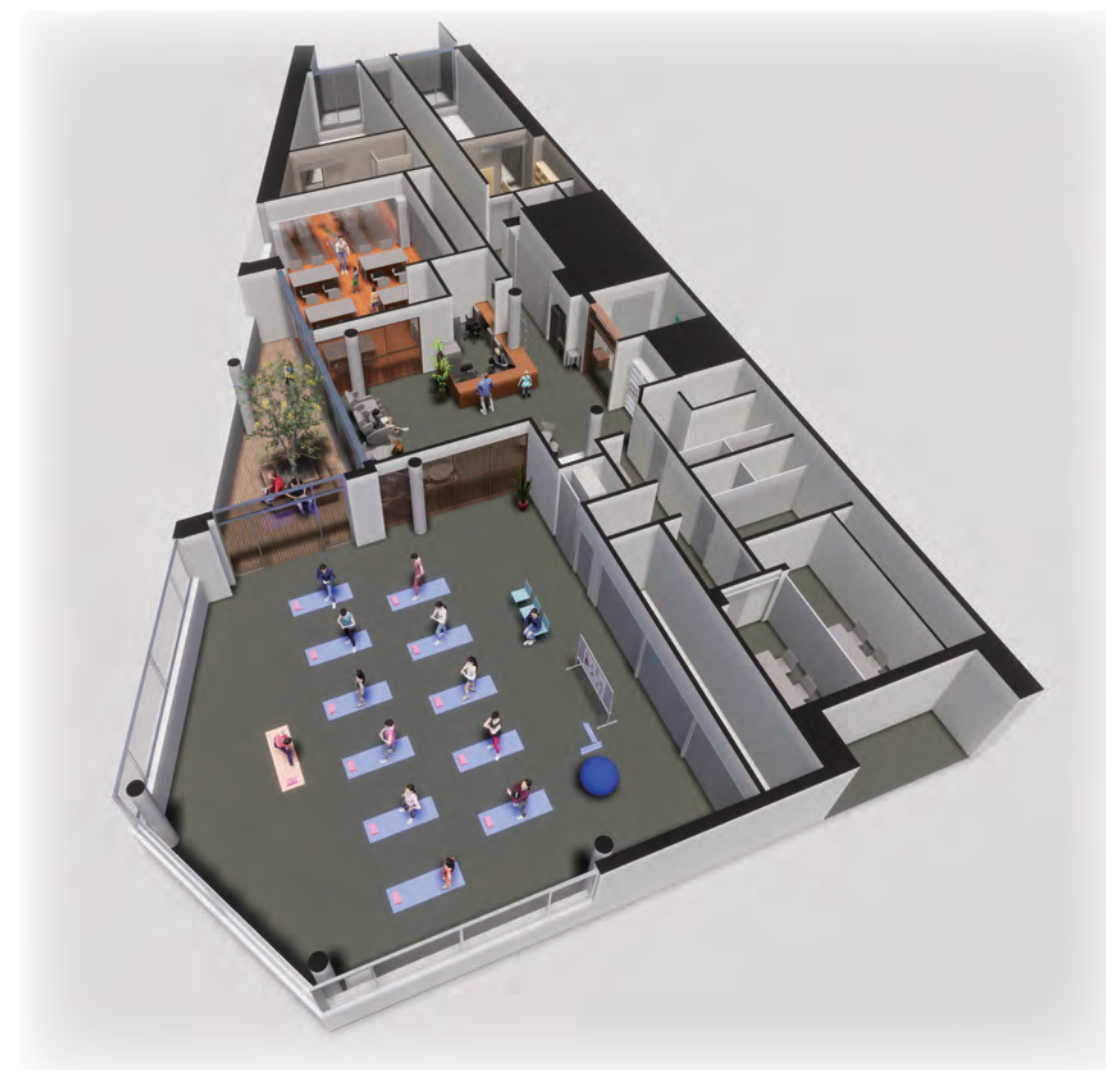
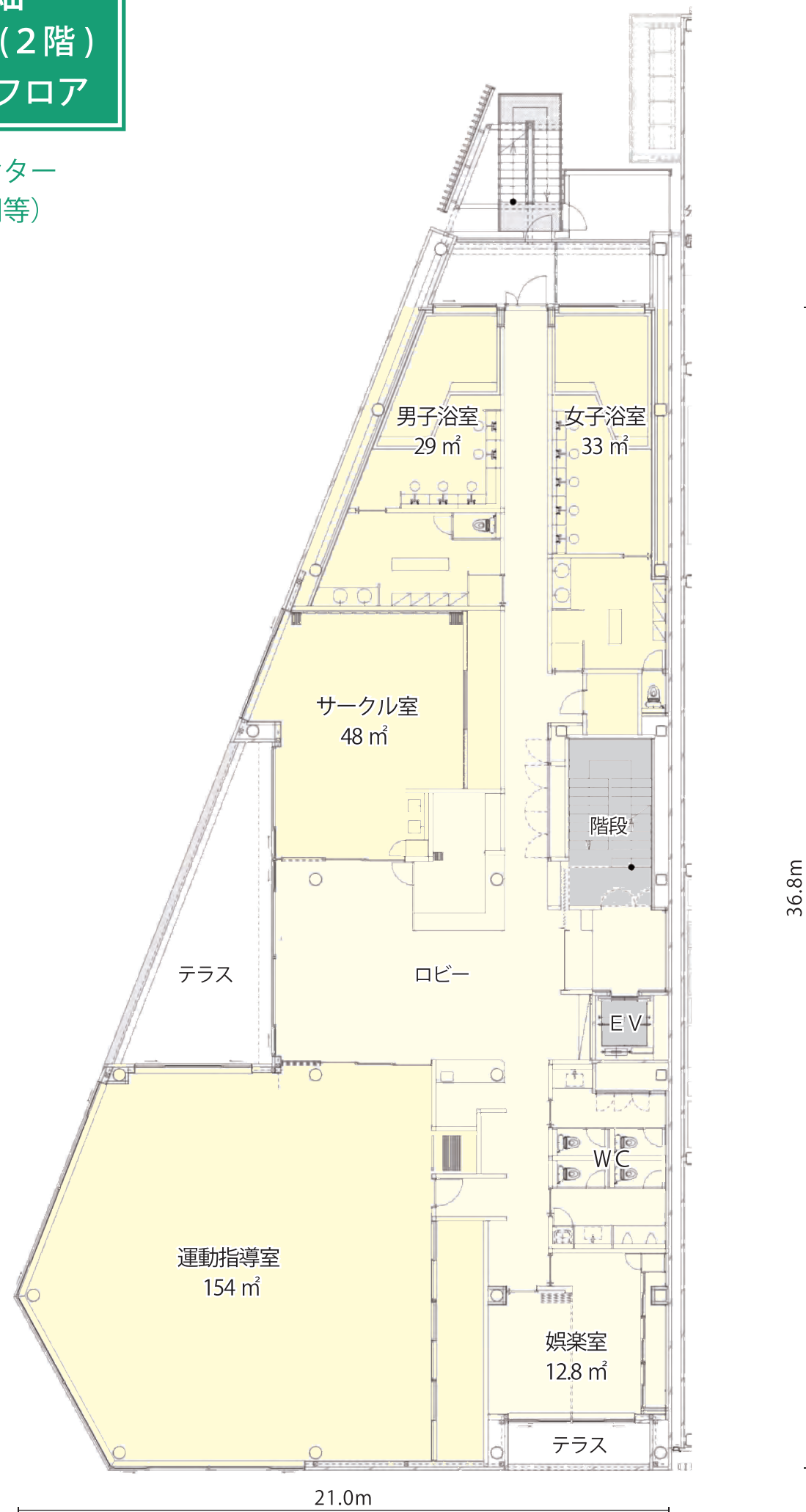
■出入口をスーパーマーケット方面と小諸駅方面の2箇所に設け、通り抜けが可能で、気軽に立ち寄れる場とします。

■各居室はなるべくガラス張りで仕切り、それぞれの活動の様子が見えるようにしています。また、イス・テーブルのほかキッチンカウンターを設置し、大開口部による屋内外の一体化と合わせ、多様な活動やイベントに対応します。

■フロア内には、施設のシンボリックなアップライトピアノから軽快なメロディが流れます。更に、サイネージの充実や、キッズスペースなども整備し、あらゆる世代の方に居心地のよい空間を提供します。

フロア別詳細 公共施設棟（2階） 高齢者福祉フロア

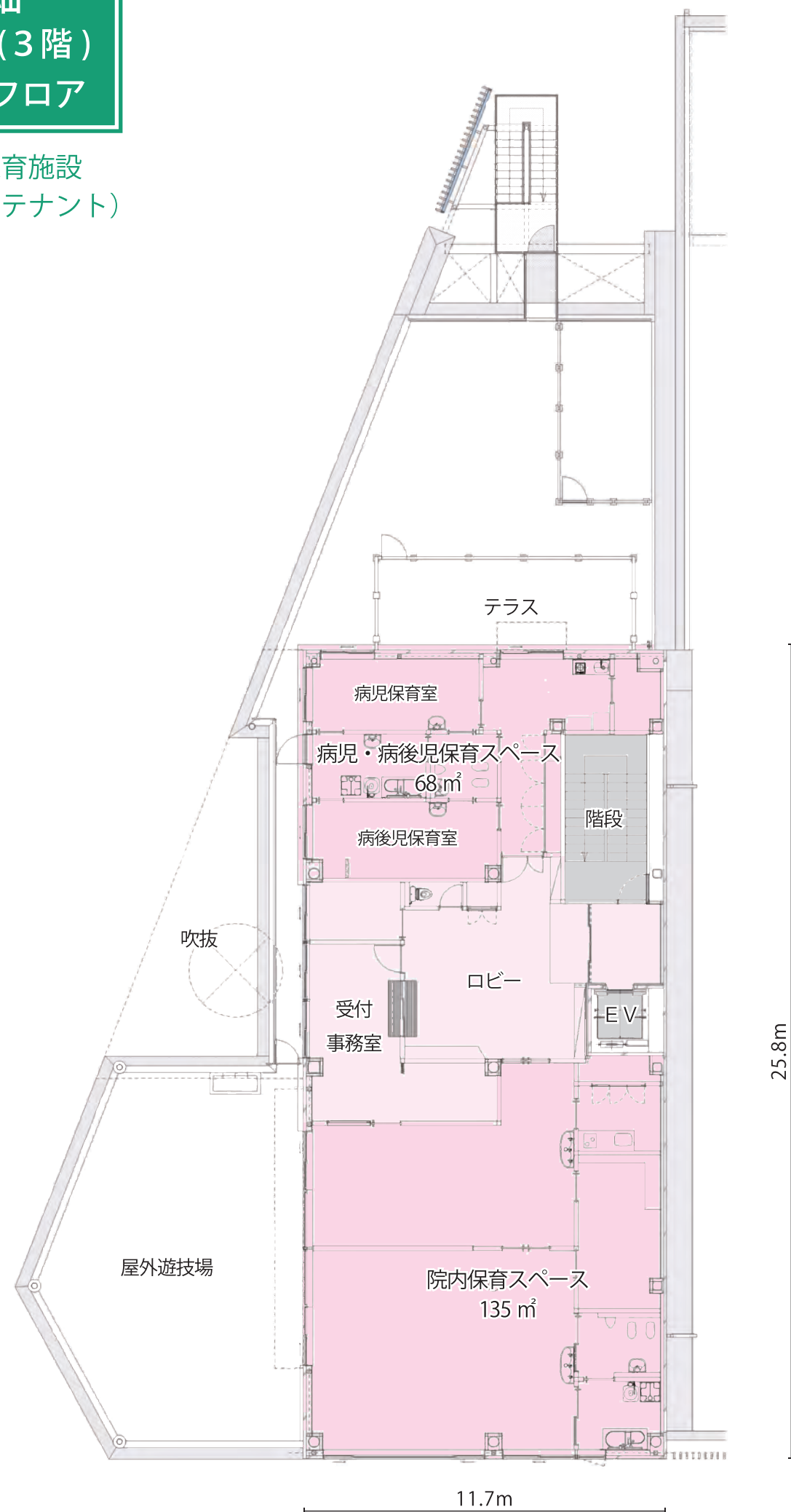
- ・高齢者福祉センター
- ・一部貸館（夜間等）



- 2階は1階からのアクセスも良いので、利用者の多い高齢者福祉センターを配置します。
- 高齢者福祉センターは、メイン施設として、介護予防教室や憩いの場などに利用できる「運動指導室」を現在の施設（糠塚園大広間）と同規模で配置します。
- 運動指導室への連続した大窓の設置などで開放的な空間を形成することにより、施設内の活動をまちなかへ表出させ、にぎわいの創出を図ります。
- 運動指導室の他には、趣味の講座に利用できる「サークル室」や、少人数で利用できる「娯楽室」を設置します。さらに、「浴室」も外部に面した明るい空間として設置します。
- 入口部分には大型サッシに面したロビーと立体テラス（上部3階もテラスの吹き抜けでつながる）を設け、良好な日当たりと通風を確保し、開放的な空間を形成します。
- 運動指導室及びサークル室については、高齢者福祉センターの営業時間外となる平日の夜間と日曜日に、一般の方が会議等で使える貸館として運用します。

フロア別詳細 公共施設棟(3階) 子育て支援フロア

- ・病児・病後児保育施設
- ・院内保育施設（テナント）

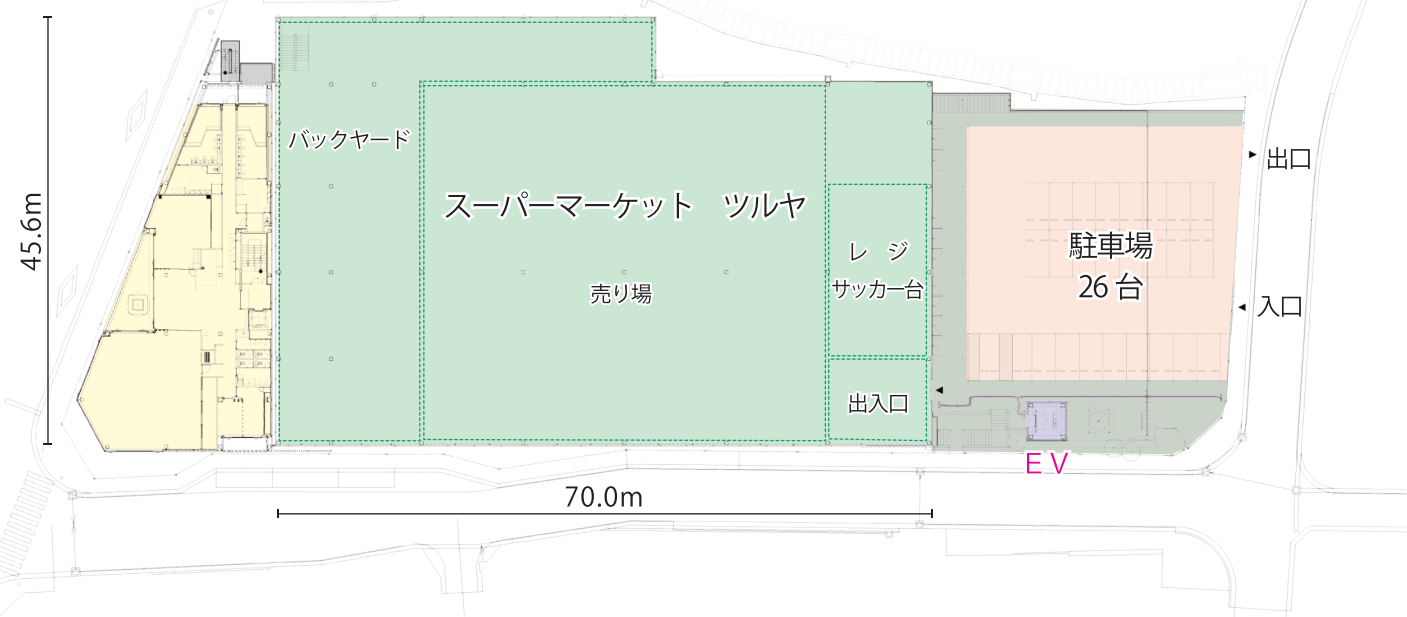


- 3階は、利用者の滞在時間が最も長くなる病児・病後児保育施設を配置します。
- 保育体制を確保し、的確かつ効率的に施設を運営するため、近接する浅間南麓こもろ医療センターの院内保育施設を併設し（テナント）、こもろ医療センターが「まちづくりへの寄与」の一環として一体的に運営します。
- 病児・病後児に対応した区分けを行うことで落ち着いた空間を形成します。また、陰圧機の設置や気密の確保等により、設備面からも空間の分離を担保します。
- 屋外の立体テラスにより2階と3階を接続し、一体感をつくります。
- 出入口には内側のみから開放操作が可能な自動扉を設置し、セキュリティを確保します。

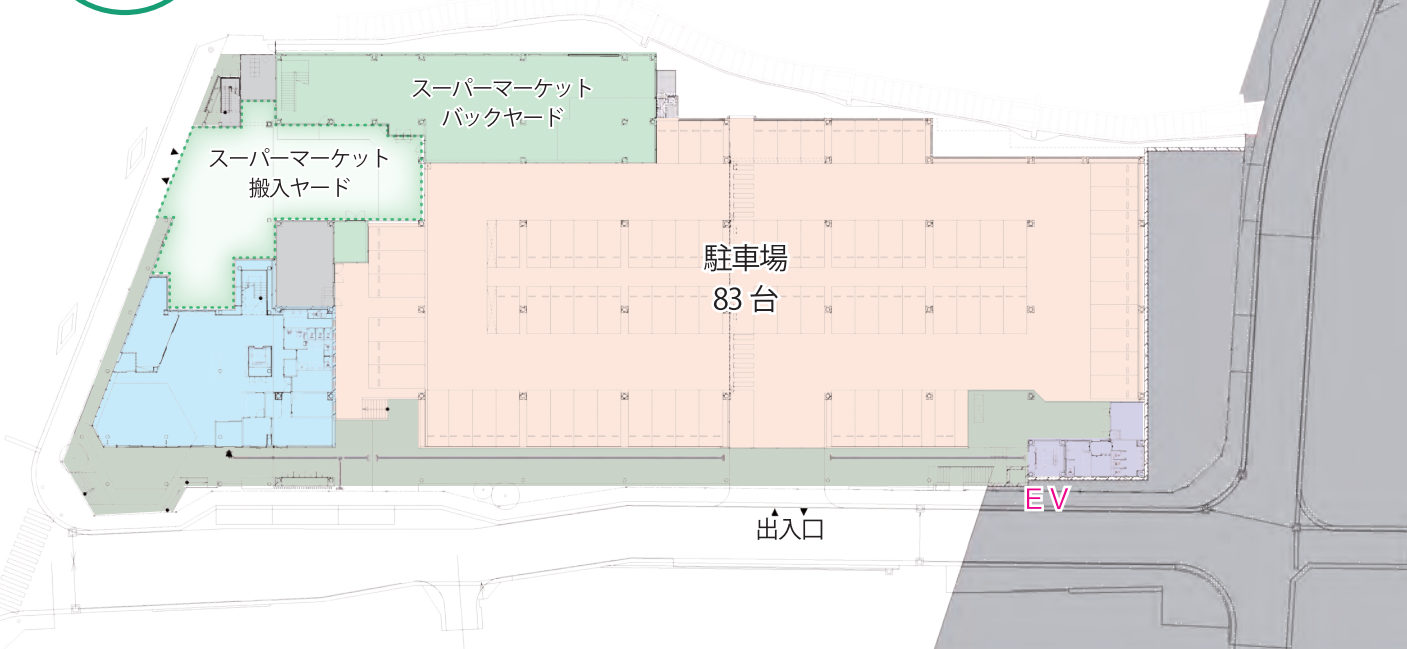
フロア別詳細 商業施設棟

- ・スーパーマーケット ツルヤ
- ・公共駐車場

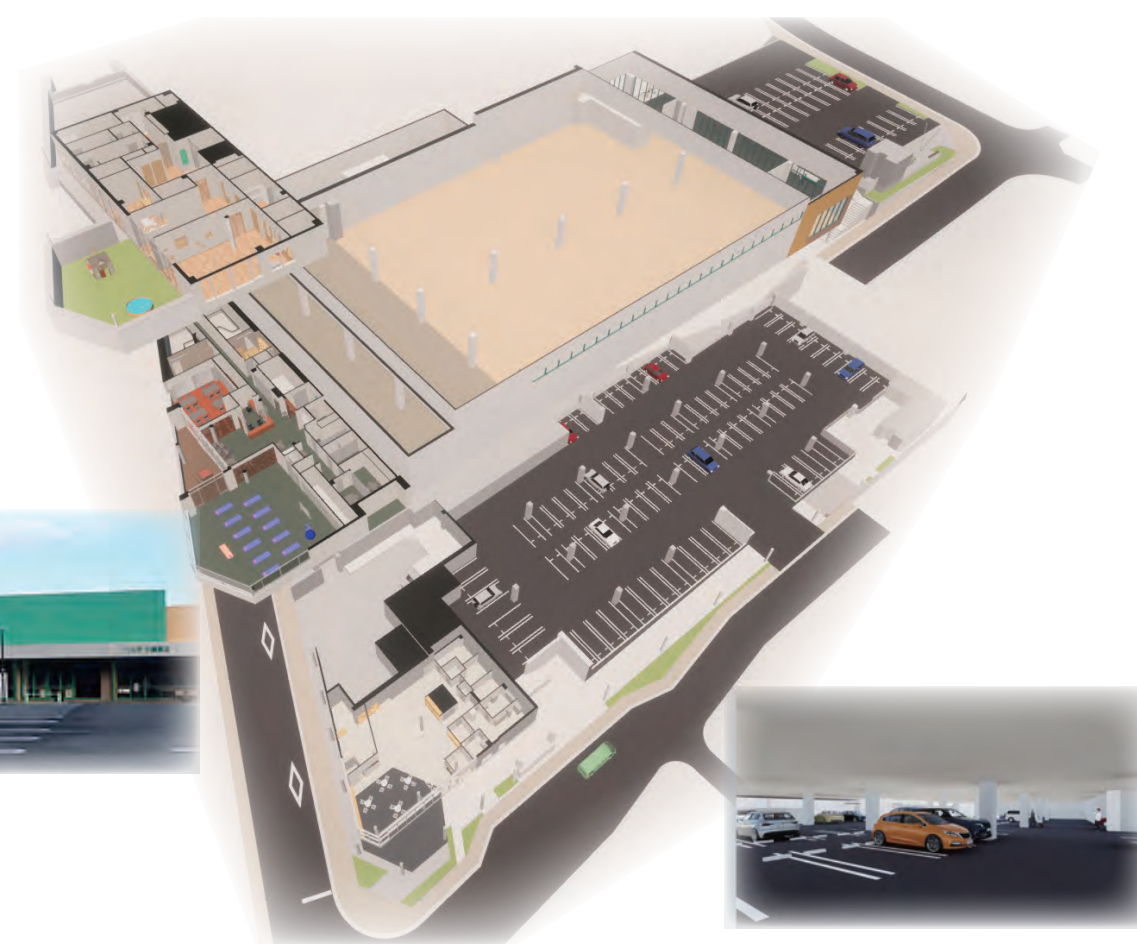
2F



1F

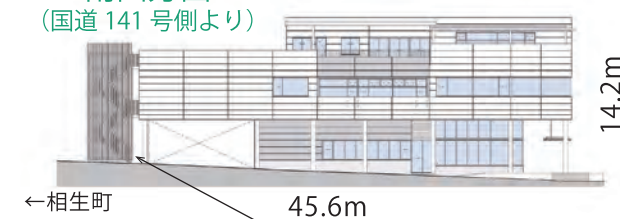


- テナント事業であるスーパーマーケットは、休業したツルヤ小諸店の2倍の売り場面積2,000㎡程度を確保します。株式会社ツルヤが出店し、高い集客力が期待されます。
- 駐車場は、高低差7mの敷地特性を活かして、国道141号側と相生町通りの2方向から容易にアクセス可能なように2層の立体的な構造とします。
- 駐車場の整備台数は110台程度とし、これ以上の駐車需要への対応については隣接する駐車場の活用を図ります。
- 駐車場の車道幅員は1階で6m、2階で7mを確保し、安全な交差通行を可能にします。
- 1階と2階をつなぐエレベーターは幅広い規格（小カート3台分）のものとし、利用者の安全で円滑な通行を担保します。

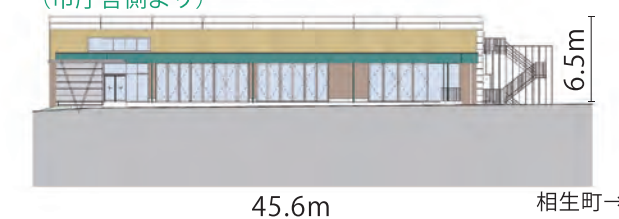


施設立面図

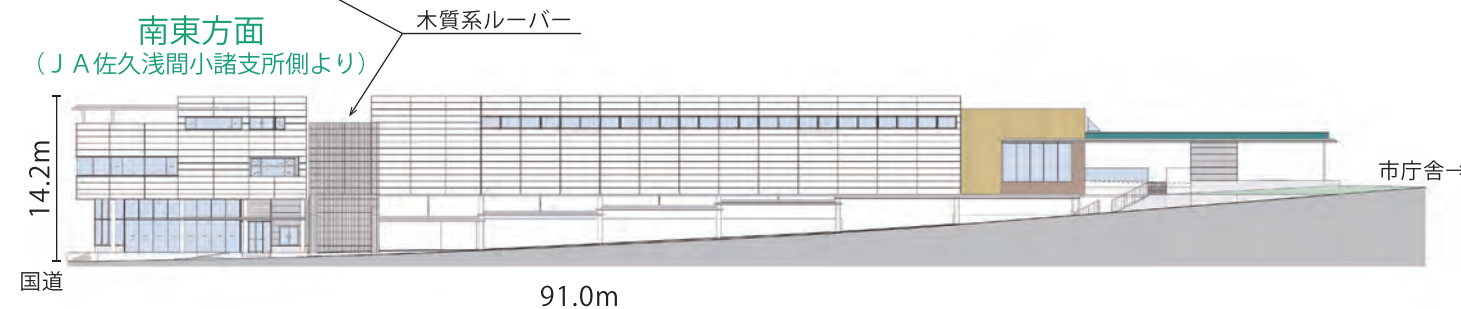
南西方面
(国道141号側より)



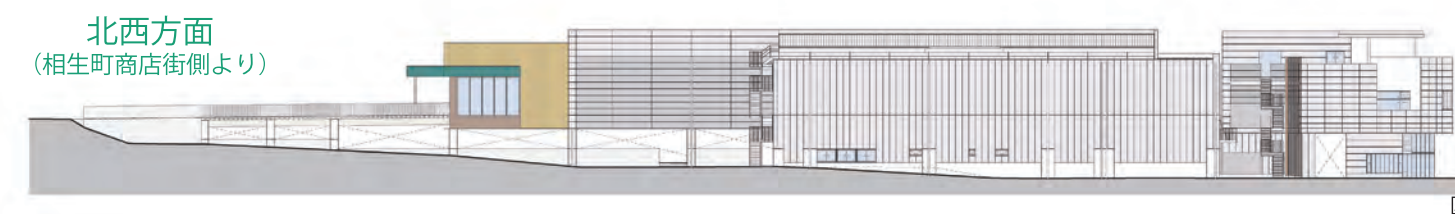
北東方面
(市庁舎側より)



南東方面
(J A 佐久浅間小諸支所側より)



北西方面
(相生町商店街側より)



- 敷地形状に合わせた南北に大きく伸びた施設となることから、明るい仕上げの外壁とするほか、木質系ルーバー等のアクセントを付けたデザインとすることで景観に配慮した外観とします。
- 3階建てながら、敷地の高低差を利用することにより、周辺と比べ突出した建物高にならないよう配慮します。

各施設の概要と運営方針

	施設名	概要	利用日時（案）		定員	利用方法や利用料金 条件等	想定される 運営事業者
1 階	交流スペース	施設利用者だけでなく、若い世代の方などに日頃からくつろぎの空間として利用してもらうとともに、イベントスペース等にも活用し、世代や職種といった属性を超えた交流及び市民活動への理解を深める場とする。	毎日	9：00～21：00	60人程度 ※イベント開催時	通常の利用はフリー。 スペースを占有、貸切 の場合は有料とする。	小諸市
	こもろ愛のりくんコールセンター	小諸市公共交通「こもろ愛のりくん」の会員登録に関する手続きや利用案内を行うコールセンターとして、また、エリア間の乗継場所として利用者の利便性向上を図る。	月曜日から土曜日	8：30～17：00	—	利用対象者は「こもろ愛のりくん」利用者とする。	(株)まちづくり小諸
	市民活動・ボランティアサポートセンター	市民の皆さんの営利を目的としない、公益的で自主的な活動（市民活動）を応援し、また、その活動の輪を広げるお手伝いをするための拠点として、打合せ場所・印刷機などの提供のほか、市民活動に関する各種情報も収集し提供する。	月曜日から金曜日 第2・4土曜日	9：00～17：00	10人～12人程度	会議室等の専用使用は 条例に基づき登録者の みとする。 施設内の印刷機等の利 用は有料とする。	小諸市社会福祉 協議会
	ファミリーサポートセンター	地域の子育て援助活動支援事業の拠点として、子育ての手助けをしてほしい人（依頼会員）と、子育てのお手伝いをしたい人（提供会員）との、子育ての「相互援助活動」の連絡・調整等を行う。	月曜日から金曜日	9：00～17：00	10人～12人程度	利用対象者は、依頼会 員、提供会員及び会員 登録希望者とする。	
2 階	高齢者福祉センター	地域の高齢者を総合的に支援する「高齢者福祉の拠点」として、高齢者からの各種相談に応じるとともに、健康増進、教養の向上、レクレーションのための便宜等を一体的に提供するため、各種講座・学習会の開催、サークル活動の支援、生活・健康相談や体力維持・向上のための機能訓練などを行う。 運動指導室及びサークル室については、高齢者福祉センターの営業時間外となる平日夜間と日曜日に、一般の方が利用できる貸館施設として運用する。	月曜日から金曜日 第2・4土曜日	9：00～16：00 ※浴室は施設内で 別途設定	運動指導室 50人	利用対象者は、市内に 居住する高齢者。 各室を貸切の場合は、 有料とする。 ※電話にて貸切予約を 受付	
					サークル室 30人		
					娯楽室1・2 各6人		
					浴室 男・女 各12人	利用は有料とする。	
3 階	病児・病後児保育施設	子育て中の保護者の支援施設として、病気の治療中又は回復期にあり集団保育が適当でなく、かつ、保護者のやむを得ない事情により家庭での保育ができない児童を、専用の保育室において、保育士や看護師等の専門スタッフが預かりする。事前に小諸市に登録した児童が、かかりつけ医の診察を受けたうえで利用する。	月曜日から金曜日	8：00～18：00	6人	利用対象者は市内に居 住または市内の保育施 設を利用する1歳児か ら小学校就学前までの 児童とする。利用方法 及び利用料金は、現在 実施している病児病後 児保育事業（佐久市の 施設を利用）を基準と して設定する。	浅間南麓こもろ 医療センター
駐車場	公共駐車場	新たな施設となる複合施設への市内外からの来訪者により増加が見込まれる駐車需要に対応し、円滑な周辺交通を維持する。	施設の運営時間に則る。		110台程度	無料	小諸市